

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 小林 壮行

1 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。日頃は当地域の将棋の普及推進に、格別なご尽力、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染という状況にあって、将棋イベント、教室、講座等が中止・延期のケースが生じたところです。こうした中、新型コロナウイルスの感染症上の扱いが「2類」から「5類」に変更され、日常生活もほぼ従前どおりとなり、将棋の大会・イベントも通常どおり開催されるようになりました。

これに即して、愛知県支部連合会の主催事業をほぼ従前どおりに実施するとともに、東海普及連合会とも連携して、大会・イベント等に取り組んできました。特に2024年は日本将棋連盟創立100周年であったことから、それを記念して日本将棋連盟による特別棋士派遣が行われました。当地域では、第82期名人戦第3局が2024年5月8日・9日（水・木）の2日間、羽田空港第1ターミナルで開催されたのに合わせて、その制度を活用して、9日（木）に東海普及連合会・愛知県支部連合会の共催により大盤解説会を開催いたしました。こうした取組を始め、新たな大会も行われるようになりましたので、引き続き、東海普及連合会等とも連携して、当地域の将棋の普及促進を図ってまいります。

こうした中、（公社）日本将棋連盟は2024年9月8日に創立100周年を迎え、記念式典が開催されるとともに、東・西に新しい将棋会館が開館となりました。また、9月7日には日本将棋連盟創立100周年記念令和6年度日本将棋連盟「支部連合会会長・幹事支部支部長会議」が開催されました。その会議で、日本将棋連盟羽生善治会長から普及方針が示されており、その中で「藤井竜王・名人が八冠を獲得し世間を大きく沸かせました。その事象によって新たに将棋に興味を持った人々が増えた事も実感としてあります。一方でコロナ禍の影響、人口減少、少子化、趣味の多角化など基本的な要素の厳しさは変わりありません。今こそ一過性のブームに終わらせず、地に足のついた活動が肝要だと考えています。」との現状認識が示されています。今後とも、こうした現状認識を共有しつつ、引き続き将棋イベント、大会、支部活動、例会等が着実に進むことを期待いたします。

また、今後とも普及活動を進めていく上で、将棋指導員の更なる確保も重要課題です。新たに将棋指導員の資格を取得される方を歓迎いたします。既に指導員の方は友人、知人の紹介もよろしくお願ひします。詳しくは東海普及連合会、愛知県支部連合会までお問合せください。

最後に、引き続き愛知県支部連合会の取組みにご理解、ご協力をいただくことをお願ひいたしますとともに、支部関係者の皆様の益々のご発展を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年正月 会長 小林壮行

2 南陽交流プラザ将棋講座 恒例のイベント開催

当講座では名古屋西南支部の活動として、指導員との指導対局、参加者同士の自由対局を行います。毎年12月にプロ棋士による指導対局、3月に級位認定も実施しています。

2024年12月15日（日）10時から南陽交流プラザで「将棋2024年指導対局会」のイベントを

開催しました。当日は畠山鎮八段をお迎えして、23名の子供たち(手合：八枚落ち～角落ち)と指導対局を実施しました。畠山八段はご挨拶で、関西奨励会幹事のエピソードや、「将棋は間違えてからが勝負。人生も同じ」と、とても興味深い話をされました。

指導対局は主催者側からの「手加減なし」の要望もあり、子供たちにとっては厳しい結果となりました。その中で3名の子供は勝つことができました。畠山八段は、予定時間を超過するほどの、丁寧かつ熱心な感想戦指導をして下さいました。子供たち一人ひとりの長所、課題を分かりやすく伝え、その真摯な振る舞いがとても印象的でした。

子供たちの中には日頃の講座では見せなかった涙がありました。対局に負けたことの悔し涙。この純真な涙はこの子供たちの人生を豊かにするものと期待します。なによりもプロ棋士に「挑戦」しようとする子供達の意欲に感服しました。プロ棋士との指導対局は、子供たちに貴重な機会を提供できたのではと思います。引き続き、子供たちが将棋に興味を持って楽しんで講座に参加してもらえるようにと思っています。

最後になりますが、後日畠山先生から丁寧なコメントを頂戴しましたので記します。

「今回は名古屋西南支部に伺い、手際良く沢山の子供たちと適性手合いで熱戦を楽しむことができました。愛知県は他のどこよりも指導員の方の繋がりがしっかりしています。藤井さんはじめ強い棋士が出るのも納得ですが、将棋を通して皆様が上位者、人生の難関に恐れずに自信を持って挑んでいくことの助けになれば幸いです。」



名古屋西南支部 将棋指導員 加藤

【名古屋市南陽交流プラザ】

住所：名古屋市港区東茶屋三丁目123番地

電話：052-303-2322

F A X：052-303-2323

E m a i l：info@cc-nanyou.com

H P：http://www.cc-nanyou.com/

開館時間：午前10時～午後9時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

★囲碁・将棋講座

毎月第1・第3日曜日、事前予約制、電話予約可

詳細はHP内の【イベント・講座】より確認ください。

3 第103回中部職域団体対抗将棋大会が開催

第103回中部職域団体対抗将棋大会（主催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会）が12月7日（土）に名古屋港湾会館にて開催されました。

全体で26チーム・130名の参加で、A級8チーム、B級8チーム、C級10チームに分かれて熱戦が展開されました。（前回は22チーム・110名）

A級・B級は2組に分かれて予選を行い、それぞれのトップチームが決勝を行いました。

A級では中部電力Aと岐阜県庁Aが決勝を行い、4-1で中部電力Aが優勝しました。

B級ではJ R 東海と愛知県庁Aが決勝を行い、3 - 2でJ R 東海が優勝しました。

C級では、10チームを1つのリーグで3試合ずつ行い、上位2チームを決定しました。優勝は唯一3連勝のジェイテクトBでした。準優勝は、2勝4チームの中で、勝数、大将の成績で最上位のUACJでした。

今後とも、6月、12月に中部職域団体対抗将棋大会が開催予定ですので、奮ってご参加いただくようお願いいたします。

		優勝	準優勝
A級	8チーム	中部電力A	岐阜県庁A
B級	8チーム	J R 東海	愛知県庁A
C級	10チーム	ジェイテクトB	UACJ

4 尾張北支部クリスマス会

12月15日、尾張北支部では今年もクリスマス会を開催しました。

今年のゲスト棋士は池永天志六段と岩佐美帆子女流1級。池永六段は今期の竜王戦で3組優勝を飾り、挑戦者決定トーナメントであとちょっとのところまで昇りつめた、今非常に勢いのある若手棋士です。先日行われた朝日杯二次予選も勝ち抜き、本選トーナメントへの出場も決めています。岩佐美帆子女流1級は豊島将之九段の唯一のお弟子さん。昨年にも当支部クリスマス会に来ていただき、2年連続のご来場です。今年は大学生になられてすっかり大人っぽくなりました。

クリスマス会では、おふたりの直筆色紙やそのほか将棋カレンダーや棋書などが当たる抽選会をおこない、参加者全員に何らかの景品が当たるという大盤振る舞い。

そのあと指導対局をしていただきましたが、あらかじめ「今年の指導対局は手加減抜きのガチで」とお願いしておいたら、さすがはプロ。参加者20名のほとんどの人が負けてしまい、プロの力をまざまざと見せつけられることとなりました。やっぱりプロの手は違いますね。大変勉強になりました。

最後にみんなで記念撮影をして、お菓子のお土産を持って、にこにこ顔で会場を後にしました。

私はちゃっかり自分が持っている池永六段の著書にサインをいただきました。!(^_^)!



尾張北支部 加太義暁

5 第54回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会 第32回全国シニア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和7年2月2日(日) 受付9時30分～ 対局10時～
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) 資 格 支部対抗戦 三段以下の支部会員3名でチームを編成
支部名人戦 支部会員または個人会員であること
シニア名人戦 令和7年1月1日に60歳以上であること
支部会員または個人会員であること
※前回代表になった方は参加できません。
- (4) 参 加 費 支部対抗戦 1チーム7,500円 (2,500円×3人、中学生以下1,500円)
支部名人戦 2,500円 (中学生以下1,500円)

- シニア名人戦 2,500円
- (5) 申込方法 所属支部を通じて1月22日(水)までに。
- (6) 表 彰 優勝チーム、優勝者は令和7年4月18日(金)～20日(日)に神戸で開催される西地区大会に出場。
- (7) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

6 0手からはじめる女性のための将棋講座

- (1) と き 令和7年2月6日(木)～3月27日(木) 3月20日(木・祝)を除く
毎週木曜日(全7回) 受付10時15分～ 講座10時30分～12時
- (2) と ころ 鶴舞公園内TURUMA GARDENエリア I A棟2階A-11
- (3) 対 象 初めて将棋をおぼえたい女性、初心者の女性
- (4) 定 員 6名
- (5) 受 講 料 9,000円(全7回分) テキスト代含む
- (6) 申込方法 右の申し込みフォームからまたはE-mailで、件名に
「女性将棋講座申し込み」、本文に氏名、ふりがな、
電話番号、お住まいの市区町村、年代を記入して
usagiuma0825@gmail.comまで
- (7) 講 師 日本将棋連盟将棋指導員 白金さおり
- (8) 後 援 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会



7 第21回愛知県支部連合会初・二・三段位獲得将棋大会

- (1) と き 令和7年2月11日(火・祝) 受付9時30分～ 対局10時～
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室(日本将棋連盟栄将棋教室向い側)
- (3) 資 格 愛知県・岐阜県・三重県在住の高校生以下
※過去この大会で優勝し、初・二・三段一つでも特別奨励免状を授与された方は参加できません。
- (4) 参加費 高校生1,500円(1,200円)、中学生以下1,000円(800円)
()内は支部会員(会員証提示にて)
- (5) 表 彰 優勝者に免状 第三位までに賞状・賞品
- (6) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (7) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

- 1月25日(土) 第7回熱田こども将棋大会
- 2月2日(日) 第54回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会
第32回全国シニア将棋名人戦愛知県大会
- 2月6日(木)～3月27日(木) 0手からはじめる女性のための将棋講座
- 2月11日(火・祝) 第21回愛知県支部連合会初・二・三段位獲得将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト(<http://shogitokai.sakura.ne.jp>)からダウンロードもできます。

東海普及連合会・愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会・愛知県支部連合会事務所(平日13時～16時)

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp